

感染拡大防止に向けたステージごとの主な対応 1/3

区分	ステージⅠ (感染散発)	ステージⅡ (感染漸増)	ステージⅢ (感染急増)	ステージⅣ (感染爆発)
感染状況 (疫学的状況)	■感染者が散発的に発生	■クラスターが度々発生し、感染者が <u>だんだん</u> と増え、重症者が徐々に増加	■ステージⅡに比べ、クラスターが広範に多発するなど、感染者が急増	■大規模かつ深刻なクラスター連鎖が発生し、爆発的な感染拡大により、高齢者や高リスク者が大量に感染し、多くの重症者や死亡者が発生し始める。
医療状況	■医療提供体制に特段の支障がない。	■保健所などの公衆衛生体制の負荷も増大 ■一般医療も実施する中で、 <u>医療提供体制への負荷が蓄積しつつある。</u>	■新型コロナウイルス感染症に対する <u>医療提供体制の負荷がさらに高まる。</u> ■一般医療にも <u>大きな支障が発生することを避けるための対応が必要</u>	■公衆衛生体制及び <u>医療提供体制が機能不全に陥ることを避けるための対応が必要</u>
指標 (めやす)		◇ 警戒基準値 ステージⅢに移行しないように対策を講じるめやす ①病床のひっ迫具合 (病床全体及び重症用病床のそれぞれについて) 最大確保病床(ピーク時に向けて確保しようとしている病床数)の占有率が1/5以上 ②人口10万人当たりの全療養者(入院者、自宅・宿泊療養者)数が6人以上 (換算値:約170人/日) ③新規報告数(直近1週間の人口10万人当たりの感染者数)が4人以上 (換算値:平均16人/日) ④直近1週間の感染者数が先週1週間より多い。 ⑤感染経路不明割合が50%	《ステージⅢへの移行めやす》 ①病床のひっ迫具合 (病床全体及び重症者用病床のそれぞれについて) ●最大確保病床(ピーク時に向けて確保しようとしている病床数)の占有率が1/5以上 ●現時点の確保病床数(追加確保の見込みがある病床を含む。)の占有率が1/4以上 ②人口10万人当たりの全療養者(入院者、自宅・宿泊療養者)数が15人以上 ③PCR陽性率が10% ④新規報告数(直近1週間の人口10万人当たりの感染者数)が15人以上 ⑤直近1週間の感染者数が先週1週間より多い。 ⑥感染経路不明割合が50%	《ステージⅣへの移行めやす》 ①病床のひっ迫具合 (病床全体及び重症者用病床のそれぞれについて) ●最大確保病床(ピーク時に向けて確保しようとしている病床数)の占有率が1/2以上 ②人口10万人当たりの全療養者(入院者、自宅・宿泊療養者)数が25人以上 ③PCR陽性率が10% ④新規報告数(直近1週間の人口10万人当たりの感染者数)が25人以上 ⑤直近1週間の感染者数が先週1週間より多い。 ⑥感染経路不明割合が50%

感染拡大防止に向けたステージごとの主な対応 2/3

区分	ステージⅠ (感染散発)	ステージⅡ (感染漸増)	ステージⅢ (感染急増)	ステージⅣ (感染爆発)
県民の 皆様への要請	3密回避, 体調管理, マスク着用, 手洗い・咳エチケット, 人との距離確保			
「広島コロナお知らせQR」の積極的な利用, 接触確認アプリのインストール		警戒基準値に達する場合の取組例 <家庭での感染が多い場合> ■風邪症状が出た場合の早期受診の徹底 ■家庭内での体調チェックを実施 <飲食店などでの感染が多い場合> ■大声で話す・大声での応援などを控える。		■外出の自粛 ■県境を越えた移動の自粛 ■集会の人数制限
			■夜間や酒類を提供する飲食店への外出自粛 ■飲食店における人数制限 ■感染予防を徹底できない場合の感染が拡大している地域との県境を越えた移動の自粛	
事業者・ 企業への要請	感染防止のための業種別ガイドラインなどの順守徹底・適宜見直し			
Web会議・テレワークの活用, 時差出勤, 座席間距離確保, 執務オフィス分散		「広島コロナお知らせQR」の積極的な導入, 接触確認アプリの活用		
警戒基準値に達する場合の取組例 <職場での感染が多い場合> ■検温, 発熱者などの入場防止の徹底 ■体調不良の従業員に休暇・受診を徹底 <飲食店などでの感染が多い場合> ■業界団体による感染防止普及活動			■ガイドラインを順守していない酒類提供を行う飲食店の休業 ■イベント開催の見直し ■観光地施設などの入場制限 ■飲食店における人数制限 ■感染予防を徹底できない場合の感染が拡大している地域との県境を越えた出張の自粛	■生活必需品を取り扱う事業者などを除き, 施設の使用制限 ■観光地施設や公共施設の人数制限や閉鎖 ■イベントの開催自粛 ■学校の休校 ■出張の自粛, 出勤をできるだけ回避

感染拡大防止に向けたステージごとの主な対応 3/3

区分	ステージⅠ (感染散発)	ステージⅡ (感染漸増)	ステージⅢ (感染急増)	ステージⅣ (感染爆発)
行政の取組	<p><感染者の早期発見></p> <ul style="list-style-type: none"> ■積極的疫学調査の実施 ■検査対象とする接触者の拡大 ■身近な医療機関での検体採取の実施 ■「広島コロナお知らせQR」の普及 ■風邪症状時での検査実施 			
	<p><情報分析></p> <ul style="list-style-type: none"> ■感染経路・要因の分析 ■クラスター発生状況の分析 ■分析に基づく対策強化 			
	<p><感染拡大に備えた医療体制の整備></p> <ul style="list-style-type: none"> ■感染者のための入院病床の確保, 軽症者・無症状者用の宿泊療養施設の確保 ■検査機器の整備などによる検査能力の拡大 ■医療従事者などに対する支援 ■医療資機材の確保, 機材を扱う人材の確保 ■感染症医療支援チーム及びDMAT・DPATの派遣支援 			
	<p><保健所の体制強化></p> <ul style="list-style-type: none"> ■人的応援体制の整備 			
	<p><感染予防・拡大防止></p> <ul style="list-style-type: none"> ■ガイドラインの提示 ■「新型コロナウイルス感染症対策取組宣言店」の拡大 ■宣言内容の確認・助言 ■明確なメッセージ発信 ■相談のためのコールセンターの設置 			
	<p>警戒基準値に達する場合の取組例</p> <ul style="list-style-type: none"> ■県民・事業者への警戒強化の呼び掛け ■感染が増加している要因を分析し, 発生状況などを基に, 対象を絞った対策を実施 ■感染拡大業種・地域などを対象とした検査実施 ■感染拡大地域でのキャラバン隊の巡回 		<ul style="list-style-type: none"> ■休業要請を行った場合の事業者支援 	<ul style="list-style-type: none"> ■宿泊療養により難しい場合における軽症者・無症状者で重症化リスクの低い人に対する自宅療養の実施